

日本脳炎予防接種(特例接種)のお知らせ



この通知は、高校3年生相当年齢の平成15年度(2003年度)生まれ(平成15年(2003年)4月2日～平成16年(2004年)4月1日生まれ)の方の保護者の方にお送りしています。

日本脳炎予防接種は、接種による副反応の報告があったことなどから、平成17年(2005年)から平成21年(2009年)まで積極的な勧奨を行いませんでした。その後、新たなワクチンの開発により、接種が再開され、規定の接種回数4回が不足している場合、無料で接種が受けられるようになりました。

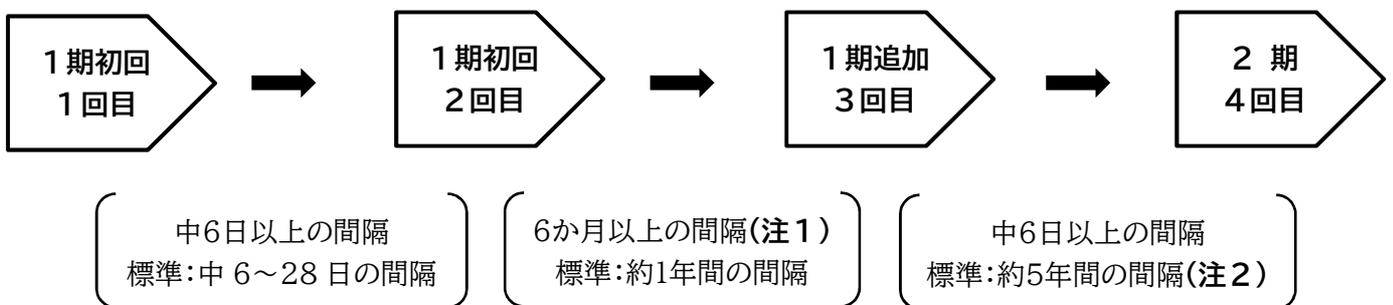
1 接種期限 20歳になる誕生日の前日まで

八王子市に住民登録がない状態で接種を受けると、**全額自己負担**となります。
なお、転出届の提出日ではなく、転出日から住民登録がなくなりますのでご注意ください。

2 接種回数 4回

接種回数	
1期初回	2回
1期追加	1回
2期	1回

3 接種スケジュール



注1) 平成23年(2011年)5月20日までに、1回目または2回目の接種を受けた場合は、中6日以上の間隔

注2) 1回目と2回目の間隔が5年以上空いている場合は1年間の間隔

4 予防する病気の特徴

日本脳炎ウイルスの感染で起こります。日本脳炎ウイルスは人から人への感染はなく、豚などの動物の体内で増え、その動物を刺した蚊が人を刺すことによって感染します。

感染することで、急性脳炎になることがあり、突然の高熱、頭痛、嘔吐、意識障害及びけいれん等の症状を示します。感染した人のうち100～1,000人に1人が脳炎等を発症します。また脳炎にかかった時の致命率は約20～40%であり、治った後に神経の後遺症を残す方が多くいます。

5 ワクチン接種の効果と副反応

【効果】

日本脳炎にかかるリスクを75～95%減らすことができると報告されています。

【副反応】

局所反応として、注射した部位の赤み、痛み、腫れ、かゆみがあります。全身反応として、発熱等があります。非常にまれですが、アナフィラキシー（※）などの重大な副反応があるといわれています。通常の反応のほかに何らかの異常（けいれん・高熱など）が強く出た場合には、速やかに医師の診察を受け、保健所健康政策課へ連絡してください。

※アナフィラキシー：通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のこと。顔が急に腫れる、全身にひどいじんましんが出る、息苦しい、嘔吐などの症状やショック状態になるような、激しい全身反応のこと。

6 健康被害救済制度

定期予防接種を受けて重篤な健康被害が発生し認定された場合には、予防接種法の規定に基づき、健康被害に対する給付が行われます。

【お問合せ先】

八王子市保健所 健康政策課 〒192-0083 八王子市旭町 13-18 ☎ 645-5102/FAX 644-9100